新本っ子

学校通信　No. ３３
令和４年１０月発行
新本小学校
令和４年10月24日

【学校教育目標：豊かな人間性をもち，実践力のある子どもを育成する】

新 自分で考える子　本 本気で取り組む子　義 きまりを守る子　民 みんな仲良く元気な子

地域や環境を大切に ～野口健　環境学校～

２１日(金)，爽やかな秋晴れのもと，野口健環境学校が新本小学校で開催されました。午前中は６年生が地域清掃活動，登山，山頂での植樹活動を行い，午後からは４・５年生も参加し，体育館で野口健さんの講演会が行われました。

活動や講演を通して，地域や自然のすばらしさ，環境保全について考える１日となりました。

清掃場所に到着・開校式

清々しい森林の空気を感じながら，山奥の清掃場所に移動。到着後は，同行のため駆けつけて下さった総社市教委 久山教育長から，励ましの言葉をいただきました。

開校式，環境学校長の野口健(総社市環境大使)さんからは，環境保全活動の意義や楽しい１日への期待の言葉をいただきました。また，１日を通して参加し，一緒に活動をして下さる片岡聡一総社市長からは，ふるさと愛への願いや激励の言葉をいただきました。

清掃活動

野口さんに能率的な清掃を教えていただき，鉄くずや瓦など小さいものは，全員で協力してリレー形式で集めていきました。冷蔵庫やマッサージチェアなど粗大ゴミは必要人数で力を合わせて運んでいきました。

清掃後，児童から「もう少しやりたい。」「楽しくなってきた。」という声もありました。野口さんからは「富士山の清掃活動を続ける中で２０年前より随分きれいになった。」「最近は清掃場所でも新しいゴミが減ってきた。」「清掃活動にボランティア参加して下さる人も増えてきた。」「みんなの環境意識が高まっていることを感じる。」という体験談を話していただきました。

清掃活動を通してたくさんのことを実感し，そして気づくことができました。

登山口で植樹準備・登山・登頂

登山口では山頂で植樹のための水（ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ詰め）や土（腐葉土・赤玉土）を各自，適量を判断し袋につめました。張り切りすぎて適量を超えた児童が，途中で教育長さんに水（ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ詰め）を持っていただくなど温かく支援いただいたこともあったそうですが，全員無事登頂。

山頂からは，緑の美しい自然に囲まれた地域の様子やその中に小さく佇む小学校を一望でき，全員で登頂の喜びを感じることができました。

新本義民紹介・植樹活動

植樹活動の前に野口さんへの感謝の気持ちを込め，地域の先人「新本義民」の偉業を朗読劇や歌で紹介しました。興味深く聞いていただいたり，お礼やねぎらいの言葉をいただいたりと，児童も満足した様子がうかがえました。

植樹の土掘りでは，木の根がはびこり，堅い土の地面を掘るのに苦労しましたが，市環境課の方にも木の根を切るなど補助していただきました。野口さんからは，自然環境の中での植樹の際は，粘土質の土で保湿効果を高めることや水やりの際には，細い棒で穴を開け，水が根に行き渡るようにすることなどを教えていただきました。体験を通して，学ぶことができました。

野口 健　講演会

午後からの講演会へ４・５年生も参加。講演会場の体育館には，野口さんの登山や清掃の活動の様子を伝えるパネルや展示物を設置。入場の児童は，興味深く見入っていました。

講演会では，登山や環境保全の清掃活動，熊本地震の時の支援活動の他，登山家を志すきっかけとなった幼少期や学生時代の体験などをユーモアを交え，興味深くお話していただきました。児童にとっても講話を通して様々な示唆をいただくことができました。

野口健環境学校の活動の様子は，10月25日（火）にＫＳＢ瀬戸内海テレビの「ニュースパークＫＳＢ（18:15～19:00）」の中で放送予定です。